

PCT

NOTIFICATION OF ELECTION

(PCT Rule 61.2)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

Commissioner
US Department of Commerce
United States Patent and Trademark
Office, PCT
2011 South Clark Place Room
CP2/5C24
Arlington, VA 22202
ETATS-UNIS D'AMERIQUE
in its capacity as elected Office

Date of mailing:

21 June 2001 (21.06.01)

International application No.:

PCT/JP00/05904

Applicant's or agent's file reference:

M00-C-078CT1

International filing date:

31 August 2000 (31.08.00)

Priority date:

16 December 1999 (16.12.99)

Applicant:

DOI, Yasuyuki et al

1. The designated Office is hereby notified of its election made:



in the demand filed with the International preliminary Examining Authority on:

02 February 2001 (02.02.01)



in a notice effecting later election filed with the International Bureau on:

2. The election ☒ was

was not

made before the expiration of 19 months from the priority date or, where Rule 32 applies, within the time limit under Rule 32.2(b).

The International Bureau of WIPO
34, chemin des Colombettes
1211 Geneva 20, Switzerland

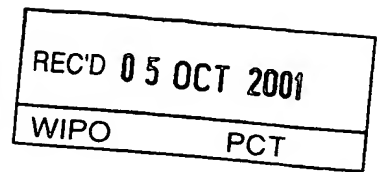
Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

Authorized officer:

J. Zahra

Telephone No.: (41-22) 338.83.38

PCT



国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号	M00- C-078CT1	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号	PCT/JPO0/05904	国際出願日 (日.月.年)	31.08.00
		優先日 (日.月.年)	16.12.99
国際特許分類(IPC)	Int.Cl ⁷ G09G3/36, G02F1/133		
出願人(氏名又は名称)	松下電器産業株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。	
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 6 ページからなる。	
<input type="checkbox"/> この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で _____ ページである。	
3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。	
I	<input checked="" type="checkbox"/> 国際予備審査報告の基礎
II	<input type="checkbox"/> 優先権
III	<input type="checkbox"/> 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
IV	<input checked="" type="checkbox"/> 発明の単一性の欠如
V	<input checked="" type="checkbox"/> PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
VI	<input checked="" type="checkbox"/> ある種の引用文献
VII	<input type="checkbox"/> 国際出願の不備
VIII	<input type="checkbox"/> 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 02.02.01	国際予備審査報告を作成した日 12.09.01	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 西島 篤宏 印	2G 9308
電話番号 03-3581-1101 内線 3225		

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

☒ 出願時の国際出願書類

- ☐ 明細書 第 _____ ページ、 出願時に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 請求の範囲 第 _____ 項、 出願時に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 図面 第 _____ ページ/図、 出願時に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの
- ☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 出願時に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語
3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならない、本報告に添付する。)

IV. 発明の単一性の欠如

1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、

- ☐ 請求の範囲を減縮した。
- ☒ 追加手数料を納付した。
- ☐ 追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
- ☐ 請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。

- 2.
- ☐
- 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規定に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。

3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。

- ☐ 満足する。
- ☒ 以下の理由により満足しない。

請求の範囲1-2, 3-8は、従来フレキシブル配線等の配線部材によって各ソースドライバ回路に供給されていた基準電圧を、液晶パネル上に設けられた基準電圧配線から供給し、基準電圧配線などのために従来設けられていた配線用基板の構造を簡素化するという目的を達成するための液晶駆動回路及び半導体駆動回路装置に関するものである。

請求の範囲9-10, 11-14は、一方のバッファ回路でキャパシタにオフセット電圧に相当する電荷を蓄積している間は、当該バッファ回路と出力側ノードとを電気的に遮断しておき、他方のバッファ回路からオフセットキャンセルされた基準電圧を出力側ノードに出力可能とし、この状態を交互に切り換えることで、常にオフセットキャンセルされた基準電圧を出力するという目的を達成するための基準電圧バッファ回路及び基準電圧バッファ回路の制御方法に関するものである。

従って、これらは一の発明であるとも、単一の一般的発明概念を形成するように関連している一群の発明であるとも認められない。

4. したがって、この国際予備審査報告書を作成するに際して、国際出願の次の部分を、国際予備審査の対象にした。

- ☒ すべての部分
- ☐ 請求の範囲 _____ に関する部分

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)

請求の範囲	2-14	有
請求の範囲	1	無

進歩性(IS)

請求の範囲	2-14	有
請求の範囲	1	無

産業上の利用可能性(IA)

請求の範囲	1-14	有
請求の範囲		無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

請求の範囲1

文献1: JP 9-44100 A (株式会社東芝)

14. 2月. 1997 (14. 02. 97)

段落番号【0035】-【0046】、第3-6図

には、ガラス基板上と各駆動IC内とを通過して延びる駆動電源線及び接地電流線とを備えた液晶表示装置が記載されており、請求の範囲1に記載された発明は、上記文献1に記載された液晶表示装置の一部をなすものであり、新規性を有しない。

請求の範囲2-8

文献1: JP 9-44100 A (株式会社東芝)

14. 2月. 1997 (14. 02. 97)

段落番号【0035】-【0046】、第3-6図

には、ガラス基板上と各駆動IC内とを通過して延びる駆動電源線及び接地電流線とを備えた液晶表示装置の構成が記載されているが、各駆動ICに供給された電圧のうちいずれか1つを液晶素子の駆動用電圧として選択する構成、すなわち階調表示用に複数の電圧を供給しそのうちのいずれか1つを選択する構成に関しては、国際調査報告で列記した文献、および国際予備審査報告にて新たに引用した文献のいずれにも、記載も示唆もされていない。

請求の範囲9-14

文献2: JP 59-154808 A (株式会社日立製作所)

3. 9月. 1984 (03. 09. 84)

全文、第1-9図

文献3: JP 9-244590 A (株式会社東芝)

19. 9月. 1997 (19. 09. 97)

全文、第1-7図

文献4: JP 5-204339 A (株式会社日立製作所)

13. 8月. 1993 (13. 08. 93)

全文、第1-10図

上記文献2又は文献3には、演算増幅器のオフセットを補正するための回路構成が示されているが、演算増幅器の出力信号を受けるノードとオフセット補正に用いるキャパシタの一方の電極が接続された出力側ノードとの間にスイッチング素子を介設する構成は示されていない。よって、上記文献2又は文献3に示された演算増幅器のオフセットを補正するための回路構成を、単に上記文献4に示された並列に配置された

VI. ある種の引用文献

1. ある種の公表された文書 (PCT規則70.10)

出願番号 特許番号	公知日 (日. 月. 年)	出願日 (日. 月. 年)	優先日 (有効な優先権の主張) (日. 月. 年)
J P 2000-235376 A	29. 08. 00	10. 09. 99	16. 12. 98

2. 書面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開示の日付 (日. 月. 年)	書面による開示以外の開示に言及している 書面の日付 (日. 月. 年)
-----------------	------------------------------	--

補充欄（いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること）

第 v. 2 欄の続き

演算増幅器の各々に適用したとしても、回路構成上同一のものとはならない。よって、国際調査報告で列記した文献、および国際予備審査報告にて新たに引用した文献のいずれに対しても、進歩性を有すると考えられる。

48
Translation
10/019,437

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference M00-C-078CT1	FOR FURTHER ACTION See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP00/05904	International filing date (day/month/year) 31 August 2000 (31.08.00)	Priority date (day/month/year) 16 December 1999 (16.12.99)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC G09G 3/36, G02F 1/133		
Applicant MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.		

- This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.
- This REPORT consists of a total of 5 sheets, including this cover sheet.

☐ This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of _____ sheets.

- This report contains indications relating to the following items:

- I ☒ Basis of the report
- II ☐ Priority
- III ☐ Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV ☒ Lack of unity of invention
- V ☒ Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI ☒ Certain documents cited
- VII ☐ Certain defects in the international application
- VIII ☐ Certain observations on the international application

RECEIVED
MAY 17 2002
TECHNOLOGY CENTER 2800

Date of submission of the demand 02 February 2001 (02.02.01)	Date of completion of this report 12 September 2001 (12.09.2001)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP00/05904

I. Basis of the report

1. With regard to the **elements** of the international application:*

- ☒ the international application as originally filed
- ☐ the description:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the claims:
pages _____, as originally filed
pages _____, as amended (together with any statement under Article 19
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the drawings:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the sequence listing part of the description:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____

2. With regard to the **language**, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

- ☐ the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
- ☐ the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).
- ☐ the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

3. With regard to any **nucleotide and/or amino acid sequence** disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

- ☐ contained in the international application in written form.
- ☐ filed together with the international application in computer readable form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in written form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
- ☐ The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
- ☐ The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.

4. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages _____
- ☐ the claims, Nos. _____
- ☐ the drawings, sheets/fig _____

5. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

national application No.

PCT/JP00/05904

IV. Lack of unity of invention

1. In response to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:

- ☐ restricted the claims.
- ☒ paid additional fees.
- ☐ paid additional fees under protest.
- ☐ neither restricted nor paid additional fees.

2. ☐ This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, not to invite the applicant to restrict or pay additional fees.

3. This Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is

- ☐ complied with.
- ☒ not complied with for the following reasons:

The subject matters of claims 1-8 relate to a liquid crystal drive circuit and a semiconductor drive circuit device, in which the reference voltage that has been hitherto supplied to respective source driver circuits by means of wiring members such as flexible wirings is supplied from a reference voltage wiring provided on a liquid crystal panel, for simplifying the structure of the wiring board that has been hitherto provided for reference voltage wirings, etc.

The subject matters of claims 9-14 relate to a reference voltage buffer circuit and a method of controlling a reference voltage buffer circuit, in which (1) while the electric charges corresponding to an offset voltage are stored in a capacitor in one buffer circuit, said buffer circuit is electrically cut off from an output node, to ensure that an offset-cancelled reference voltage can be delivered from the other buffer circuit to the output node, and (2) this state is alternately switched for continuously delivering an offset-cancelled reference voltage.

Therefore, these inventions cannot be considered to be either one invention or a group of inventions so linked as to form a single general inventive concept.

4. Consequently, the following parts of the international application were the subject of international preliminary examination in establishing this report:

- ☒ all parts.
- ☐ the parts relating to claims Nos. _____

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP00/05904

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement**1. Statement**

Novelty (N)	Claims	2-14	YES
	Claims	1	NO
Inventive step (IS)	Claims	2-14	YES
	Claims	1	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-14	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations**Claim 1**

Document 1: JP, 9-44100, A (Toshiba Corp.), 14 February, 1997 (14.02.97), paragraph Nos. [0035]-[0046], Figs. 3-6

describes a liquid crystal display device having drive power wires and ground current wires respectively extending on a glass substrate and through respective drive ICs. The subject matter of claim 1 does not appear to be novel since it is a part of the liquid crystal display device described in document 1.

Claims 2-8

Document 1: JP, 9-44100, A (Toshiba Corp.), 14 February, 1997 (14.02.97), paragraph Nos. [0035]-[0046], Figs. 3-6

describes a constitution of a liquid crystal display device having drive power wires and ground current wires respectively extending on a glass substrate and through respective drive ICs. However, none of the documents cited in the ISR and none of the documents newly cited in the IPER describe or suggest the constitution, in which any one of the voltages supplied to respective drive ICs is selected as the drive voltage of a liquid crystal element, i.e., the constitution, in which one of plural voltages supplied for gradation display is selected.

Claims 9-14

Document 2: JP, 59-154808, A (Hitachi, Ltd.), 3 September, 1984 (03.09.84), full text, Figs. 1-9

Document 3: JP, 9-244590, A (Toshiba Corp.), 19 September, 1997 (19.09.97), full text, Figs. 1-7

Document 4: JP, 5-204339, A (Hitachi, Ltd.), 13 August, 1993 (13.08.93), full text, Figs. 1-10

Document 2 or 3 describes a circuit constitution for correcting the offset of an operational amplifier, but does not describe the constitution, in which a switching element is provided between a node for receiving the output signal of an operational amplifier and an output node connected to either of the electrodes of the capacitor used for offset correction. Even if the circuit constitution for correcting the offset of an operational amplifier described in document 2 or 3 is applied to each of the operational amplifiers arranged in parallel described in document 4, the circuit constitution does not become the same as that of claims 9-14. So, the subject matters of claims 9-14 appear to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR and the documents newly cited in the IPER.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

national application No.

PCT/JP00/05904

VI. Certain documents cited

1. Certain published documents (Rule 70.10)

<u>Application No. Patent No.</u>	<u>Publication date (day/month/year)</u>	<u>Filing date (day/month/year)</u>	<u>Priority date (valid claim) (day/month/year)</u>
JP 2000-235376 A	29 August 2000 (29.08.2000)	10 September 1999 (10.09.1999)	16.12.98

2. Non-written disclosures (Rule 70.9)

<u>Kind of non-written disclosure</u>	<u>Date of non-written disclosure (day/month/year)</u>	<u>Date of written disclosure referring to non-written disclosure (day/month/year)</u>

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条)
〔PCT18条、PCT規則43、44〕

出願人又は代理人 の書類記号	M00-C- 078CT1	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO0/05904	国際出願日 (日.月.年)	31.08.00	優先日 (日.月.年) 16.12.99
出願人(氏名又は名称) 松下電器産業株式会社			

国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。
この写しは国際事務局にも送付される。

この国際調査報告は、全部で 4 ページである。

☐ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。

1. 国際調査報告の基礎

a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。

☐ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。

b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。

☐ この国際出願に含まれる書面による配列表

☐ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表

☐ 出願後に、この国際調査機関に提出された書面による配列表

☐ 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表

☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

☐ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

2. ☐ 請求の範囲の一部の調査ができない(第I欄参照)。

3. ☒ 発明の単一性が欠如している(第II欄参照)。

4. 発明の名称は ☒ 出願人が提出したものを承認する。

☐ 次に示すように国際調査機関が作成した。

5. 要約は ☒ 出願人が提出したものを承認する。

☐ 第III欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。

6. 要約書とともに公表される図は、

第 2 図とする。 ☐ 出願人が示したとおりである。

☐ なし

☐ 出願人は図を示さなかった。

☒ 本図は発明の特徴を一層よく表している。

第Ⅰ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見 (第1ページの2の続き)

法第8条第3項 (P C T 1 7 条(2) (a)) の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。

1. ☐ 請求の範囲 _____ は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。つまり、
2. ☐ 請求の範囲 _____ は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. ☐ 請求の範囲 _____ は、従属請求の範囲であって P C T 規則 6. 4 (a) の第 2 文及び第 3 文の規定に従って記載されていない。

第Ⅱ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)

次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。

請求の範囲 1 - 2、3 - 8 は、配線用基板の構造を簡素化することを目的とした液晶駆動回路、半導体集積回路装置に関するものである。

請求の範囲 9 - 1 0、1 1 - 1 4 は、常にオフセットキャンセルされた基準電圧を出力することを目的とした基準電圧バッファ回路、及びその制御方法に関するものである。

1. ☒ 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求の範囲について作成した。
2. ☐ 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
3. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
4. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。

追加調査手数料の異議の申立てに関する注意

- ☐ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。
- ☒ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int, Cl⁷ G 0 9 G 3 / 3 6, G 0 2 F 1 / 1 3 3

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int, Cl⁷ G 0 9 G 3 / 3 6, G 0 2 F 1 / 1 3 3

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1926-1996年

日本国公開実用新案公報 1971-2000年

日本国実用新案登録公報 1996-2000年

日本国登録実用新案公報 1994-2000年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X A	J P, 5-35220, A (日本電気株式会社) 12. 2月. 1993 (12. 02. 93) 全文, 第1-5図 全文, 第1-5図 (ファミリーなし)	1 2-8
A	J P, 5-273520, A (シャープ株式会社) 22. 10月. 1993 (22. 10. 93) 全文, 第1-8図 (ファミリーなし)	1-8

☒ C欄の続きにも文献が列举されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)

「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

22. 11. 00

国際調査報告の発送日

05.12.00

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

西島 篤宏



2G

9308

電話番号 03-3581-1101 内線 3225

C (続き). 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	J P, 5-94159, A (松下電器産業株式会社) 16. 4月. 1993 (16. 04. 93) 段落番号【0037】-【0113】, 第3-6図 (ファミリーなし)	9-14
A	J P, 7-191635, A (富士通株式会社) 28. 7月. 1995 (28. 07. 95) 段落番号【0020】-【0028】, 第4図 (ファミリーなし)	9-14
A	J P, 4-86787, A (富士通株式会社) 19. 3月. 1992 (19. 03. 92) 全文, 第1-5図 (ファミリーなし)	1-8